

Google アシスタントにスマートライトのオンオフや色の変更を指示する際の英語フレーズを 20 個ご紹介します。これらのフレーズは、日常会話で使える自然な表現を含むように選んでみました。

基本的なオンオフ

1. "Hey Google, turn on the lights." (ねえ Google、電気をつけて。) - 一番基本的な表現です。
2. "Hey Google, turn off the lights." (ねえ Google、電気を消して。) - こちらも基本的な表現です。
3. "Hey Google, switch on the lights." (ねえ Google、電気をつけて。) - 「switch on」も「つける」という意味で使えます。
4. "Hey Google, switch off the lights." (ねえ Google、電気を消して。) - 「消す」場合は「switch off」を使います。
5. "Hey Google, lights on." (ねえ Google、電気つけて。) - 短くシンプルに伝えたい時に使えます。
6. "Hey Google, lights off." (ねえ Google、電気消して。) - こちらも短くシンプルな表現です。

特定の場所のオンオフ

7. "Hey Google, turn on the kitchen light." (ねえ Google、キッチンの電気をつけて。) - 場所を指定することで、特定のライトのみを操作できます。
8. "Hey Google, turn off the bedroom lights." (ねえ Google、寝室の電気を消して。) - 複数のライトをまとめて操作する場合も「lights」と複数形にします。
9. "Hey Google, switch on the living room lamp." (ねえ Google、リビングのランプをつけて。) - 「lamp」など、照明の種類を指定することも可能です。

明るさの調整

10. "Hey Google, dim the lights." (ねえ Google、電気を暗くして。) - 明るさを下げる指示です。
11. "Hey Google, brighten the lights." (ねえ Google、電気を明るくして。) - 明るさを上げる指示です。
12. "Hey Google, set the lights to 50%." (ねえ Google、電気を 50% にして。) - 具体的な明るさを指定できます。
13. "Hey Google, make the lights brighter." (ねえ Google、電気をもっと明るくして。) - 比較して明るくする場合に使います。
14. "Hey Google, make the lights dimmer." (ねえ Google、電気をもっと暗くして。) - 比較して暗くする場合に使います。

色の変更

15. "Hey Google, change the lights to blue." (ねえ Google、電気を青に変えて。) - 色を指定して変更できます。
16. "Hey Google, turn the lights red." (ねえ Google、電気を赤にして。) - 「turn」を使って色を指定することも可能です。
17. "Hey Google, set the lights to warm white." (ねえ Google、電気を温白色にして。) - 色温度を指定することもできます。

その他の表現

18. "Hey Google, turn on all the lights in the house." (ねえ Google、家中の電気をつけて。) - 家全体の照明を操作できます。
19. "Hey Google, turn off all the lights downstairs." (ねえ Google、階下の電気を全部消して。) - 場所を指定して、まとめて消灯できます。

20. "Hey Google, set the lights to party mode." (ねえ Google、電気をパーティーモードにして。) - 事前に設定しておけば、特定の明るさや色に一括で変更できます。

これらのフレーズを参考に、スマートライトの操作を楽しんでください。英語の学習にも役立てていただければ幸いです。